

ランチョンセミナー 2

2月8日 (木) 12:30-13:30

第2会場 (コンgresクエア羽田 ホール1)

角膜上皮再生医療を探求しよう

～自家培養上皮移植術の今～

座長のことは

日本における再生医療分野は、世界でも進んでいると言われていています。その中で眼科領域の再生医療は角膜上皮幹細胞疲弊症に対し、2020年6月に自家培養角膜上皮の保険適用から始まり、2021年12月に自家培養口腔粘膜上皮、2022年には角膜上皮幹細胞疲弊症における癒着の軽減としてヒト羊膜基質使用自家培養口腔粘膜上皮が保険適用となり、約3年の間に3品目の再生医療等製品の保険適用がなされ、新たな治療法として再生医療を耳にされる機会が増えてきたかと思えます。実際に自家培養上皮移植術に携わる先生方のご尽力により、治療を諦めかけていた患者様の光明となった実例もございます。

本セミナーでは、自家培養角膜上皮「ネピック」や自家培養口腔粘膜上皮「オキュラル」による移植術を施行された先生方に、患者様の症例検討から移植手術・術後管理の実際について、難症例に挑んだご経験を基にお話いただきます。この機会に眼科領域における再生医療の実情を覗いてみませんか？

角膜治療に携わる皆様へご診療の一助になることを願い、多くのご参加を心よりお待ちしております。

座長



Yuichi Hori

堀 裕一先生

東邦大学医療センター
大森病院眼科 教授

演者



Yoshinori Tagawa

地域医療における眼表面治療の現状

～自家培養上皮移植術を行って～

田川 義晃先生

北海道大学大学院医学研究院
眼科学教室 特任助教

演者



Takashi Miyai

東大病院眼科 眼表面・再建外来

～再生医療のこれまでの経験について～

宮井 尊史先生

東京大学医学部眼科学教室
准教授

演者



Takefumi Yamaguchi

難症例の術後管理

～シート移植後の管理～

山口 剛史先生

東京歯科大学市川総合病院
教授

共催：株式会社ニデック